

今日の反核反戦展2015

2015 11月18日(水) ~ 2016 1月16日(土)

主催 原爆の図 丸木美術館・今日の反核反戦展2015 実行委員会



NO NUKES
NO WAR
NO HATE

YES FREEDOM



集えば力

——力を合わせ戦争への道を遮ろう——

今日の反核反戦展2015 呼びかけ人 池田龍雄

安倍政権になってから戦争の影が急激に濃くなってきた。政権が発足するやいなや、あっという間に「特別秘密保護法、そして、閣議決定という横暴な非常手段を弄して、強引に集団的自衛権の行使容認。さらにこの解釈改憲にも飽き足らず、いよいよ露骨に宿願の憲法改正(改悪)をめざしている。まるで明治政府が掲げた富国強兵の国是を踏襲するかのよう、いつか来た道の整備を急いでいるのだ。但し昔と違うのは、それがアメリカのため。だがその先に待ち受けているのは、同じく殺戮と破壊の悲惨な地獄の口である。

ところで、これからの戦争はテロも同然だから単純に勝敗で決着はつかず、一度それらに巻き込まれたら抜け出すことは難しいだろう。あたかも、原発の事故メルトダウンで暴れ出た放射能が始末に負えないのにも似ている。

しかも政府はその原発すら敢えて再稼働に踏み切った。このことは、政治は国民のためにあるのではなく国家のためにあるのだ、という彼らの傲慢不遜な態度の表明と言わねばならない。国民の一員であるわれわれ美術の表現者は、それを黙って見過ごすわけにはいかないではないか。見過ごすことは己れの怠慢を意味しよう。怠慢は芸術の墮落である。

だから今年もここに「反戦反核」のムシロ旗を押し立てて集まろう。一人一人は弱くとも集えば強い力となるのだから。

2015年4月19日

● 池田龍雄 × 毛利嘉孝 & アーティストトーク

12月6日(日) 13時より ★参加自由(当日の入館券が必要です)

池田龍雄(画家)、毛利嘉孝(社会学者/東京藝術大学准教授)による対談終了後、各展示作品の前で出展作家によるアーティストトークを行います。(出演者は変更になる場合があります)

● 関連企画 ★ 2F ギャラリーにて同時開催

▼イルコモンズ監修
『ウッドゥー アーティヴィズム / イルコモンズ 現代呪術展』



岡本太郎の持論のひとつに「芸術は呪術である」というものがある。本展では、太郎と同じく民族学を学んだ行動する現代美術家イルコモンズによる近年の現代美術/呪術作品を一堂に展示。03年のイラク反戦運動のために制作した「殺す・な」(03年-04年)の旗をはじめ、11年の原発事故後に開催した「アトミックサイト」展(11-13年)の展示物のほか、安倍政権への怒りと呪いをこめた「怒りの日(々)」(14年)の呪物などをミックス。作家みずから「デモ以下、テロ未満」という反戦反核のウッドゥー アーティヴィズム(呪い+アート+アクティヴィズム)作品を特別公開。



イルコモンズ/小田マサノリ

1966年、福岡生まれ。現代美術家、文化人類学者、アーティスト。1989年から1996年まで東アフリカ・ケニアで文化人類学者としてシャーマニズムのフィールドワークを行う。帰国後「横浜トリエンナーレ2001」(01年)に出品。03年、イラク戦争に反対する美術家のグループ「殺す・な」に参加し、以後、アーティストとして国内外で活動。15年、反原発運動を描いた映画「首相官邸前で」に出演。 <http://ilcomm.exblog.jp/> <https://atomicsite.wordpress.com/>

● オープニング・イベント

11月21日(土) 11時より ★参加自由(当日の入館券が必要です)
交流パーティー、パフォーマンス公演
原爆の図丸木美術館 観音堂前、他(雨天の場合は場所を変更します)
★当日10:30に東武東上線森林公園駅南口から送迎車がです。

パフォーマンス演目 (順番は未定です)

- 奈良幸城
- スタジオ・ヴォイド/岩田恵(筆)ほか
- SYプロジェクト『ゼロベクレルプロジェクト』
万城目純+ホワイトダイス(ダンス) 内田良子(朗読)
今井尋也(鼓) 多田美紀子(アコーディオン) 石川雷太(ノイズ)
- machi/『わたしのなかの ぼうりよくとひぼうりよく
わたしのそとの 暴力と非暴力
ふたつをまたぐもの 隔絶されるもの
またがせてはいけないもの
またがせたいもの』
- フォークグループあじさい『歌いつづけるっ! 憲法9条一私たちの約束』
- 黒田オサム(ほいと芸) ■大橋範子『怒りの野良犬』

■『地球向上委員会2015』 反原発アイドル
日本憲吉(村田訓吉) + スペシャルゲスト **制服向上委員会**

■イルコモンズ指揮、呪いの日日呪奏団+アトミックサイトの合奏による
『呪いの日日』 奉呪百連奏

- [呪いの日日呪奏団] 大熊ワタル(クラリネット)こぐれみわぞう(太鼓)
イルコモンズ(サクソ) ほか
- [アトミックサイト] 石川雷太(放射性廃棄物ドラム缶)
イルコモンズ(放射性廃棄物ドラム缶) ほか

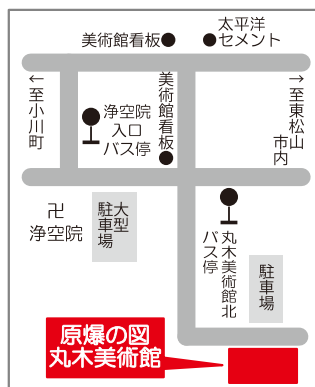
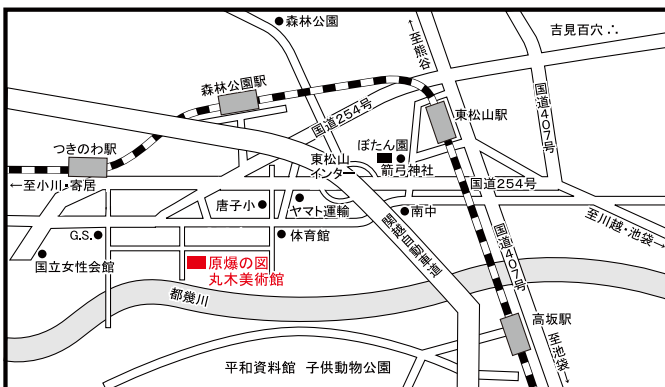


写真は「今日の反核反戦展2014」から

原爆の図 丸木美術館
Maruki Gallery For The Hiroshima Panels いのちへの熱き視線

〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子1401
TEL: 0493-22-3266 URL: <http://www.aya.or.jp/~marukimsn/>
【開館時間】9:00~17:00 (月曜休館、祝日の場合は翌平日、12月28日~1月4日は休館)
【入館料】大人900円 中高生または18歳未満600円 小学生400円
団体(20名以上)、60歳以上、チラシ持参者、比企地区在住者100円割引
障碍(しょうがい)のある方は半額

チラシを持参の方は美術館入館料が100円割引になります。



【交通】●東武東上線森林公園駅
南口よりタクシー10分、徒歩50分
北口よりレンタサイクル20分

●東武東上線東松山駅・高坂駅より
市内循環バス唐子コース(日祝運休)
「浄空院入口」「丸木美術館北」下車

●関越自動車道
東松山インターより小川方面10分

●東部東上線つきのわ駅南口から徒歩30分、
詳細は丸木美術館にお問い合わせ下さい。

今日の反核反戦展2015 実行委員会: 委員長/増田敏郎
委員/石川雷太、上岡誠二、小畑和彦、金子清美、田島和子、
中村安子、村田訓吉、吉岡セイ フライヤデザイン: 石川雷太